

2026 年度 奨学金ガイド

奨学金の申請方法等を確認する際は以下の情報もチェックをお願いします。

■ 法政大学ウェブサイト

法政大学ウェブサイト「奨学金制度（学部生対象）」

<https://www.hosei.ac.jp/campuslife/shogaku/>

法政大学

奨学金ウェブサイト



■ 法政大学 Web 掲示板 (Hoppii)「その他のお知らせ」

Hoppii <https://hoppii2025.hosei.ac.jp/>

Hoppii の QR コード



[注意] 外国人留学生はグローバル教育センター事務部へ、通信教育部生は通信教育部事務課へ相談してください。

CONTENTS

奨学金とは	1
法政大学で取り扱う奨学金の紹介	2
大学からの奨学金のお知らせ	3
奨学金申請スケジュール	4
法政大学で取り扱う奨学金	
1. 国の修学支援新制度（給付奨学金と授業料・入学金減免）	5
2. 日本学生支援機構奨学金（貸与）	6
3. 法政大学独自の奨学金【学内奨学金】（給付）	7
4. 民間奨学財団奨学金・地方公共団体奨学金	13
家計急変時の奨学金	17
2025年度の主な奨学金の採用実績	19
FAQs	20
奨学金の問い合わせ先	23

奨学金とは

大学における奨学金制度の目的は、人物・学業成績が優秀な人材に対してさらにその能力を伸ばす機会を提供する『育英』と、優秀でありながら修学上経済的に困難な学生を援助して学業継続の機会を保障することを目的とした『奨学』とがあります。また、奨学金の形態には『給付』と『貸与』があります。

いずれの奨学金もこれらの学生に、奨学金を給付または貸与することにより、勉学に専念し、高度な専門性を身に付け、将来有為な社会人として活躍できる人材を育成するために設けられているものであり、それぞれ設置の趣旨に基づいて募集を行います。

申請にあたっては、各奨学金の趣旨をよく確認した上で、在学中に必要とする経費や家庭の経済状況を十分考慮して申し込みを行ってください。

奨学金を利用するのは学生ご本人ですので、ご自身で手続きを行うことが重要です。

法政大学で取り扱う奨学金の紹介

本学で取り扱う奨学金は、種類によって申請時期や手続きが異なります。まずは本ページで、それぞれの概要を確認しましょう。

区分	種類	概要
1. 日本学生支援機構 奨学金（給付） （国の修学支援新制度）	給付奨学金と 授業料等減免	<ul style="list-style-type: none"> ・学力および家計（収入・資産）基準あり ・世帯収入等に応じ、支給額と授業料等減免額を決定 ・多子世帯（扶養する子3人以上）の場合は授業料・入学金を減免（世帯収入に応じて給付奨学金あり） ・学業成績不振等の場合、支援給停止や返還が必要な場合あり
2 日本学生支援機構 奨学金（貸与）	第一種	<ul style="list-style-type: none"> ・利息の発生しない無利子奨学金 ・貸与月額、自宅通学（2・3・4・5.4万円）自宅外通学（2・3・4・5・6.4万円）から選択可能。 ・学力および家計基準（収入・資産あり） ・給付奨学金との併給時、貸与月額の減額調整あり ・貸与終了後、元金の返還義務あり（返還口座の登録必須）
	第二種	<ul style="list-style-type: none"> ・利息の発生する有利子奨学金 ・貸与月額は2万円～12万円の範囲で選択可能（1万円単位） ・在学中に返還する場合、利息の負担なし ・世帯収入等の家計基準による選考あり ・貸与終了時の金利に基づき、年3.0%を上限として利率決定 ・貸与終了後、利息を合わせて返還する義務あり（返還口座の登録必須）
3. 法政大学独自の 奨学金（給付）	学内奨学金	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的支援を目的とした奨学金（6月に一括募集） ・「開かれた法政21」奨学・奨励金 ・LU奨学金、各学部独自の奨学・奨励金 他 ・家計急変奨学金
4. 民間財団・ 地方公共団体 奨学金（給付・貸与）	学内選考	<ul style="list-style-type: none"> ・大学で面接を行い、各団体への推薦者を決定する奨学金 ・推薦人数は若干名で、学力・家計基準による選考あり ・採用後は、財団主催行事への参加必須
	大学とりまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・申請書類を大学で取りまとめて団体に提出 ・申請数に制限はないが、財団側の指定等により人数制限を設ける場合あり
	直接応募	<ul style="list-style-type: none"> ・大学を通さず、学生本人が直接団体へ応募書類を提出 ・都道府県や市区町村等でも、独自の奨学金制度あり ・募集時期・選考基準が異なるため、各自での確認が必要

■ 家計急変奨学金

家計急変等の緊急時に申請可能な奨学金があります。詳細は、P.17-18で確認してください。

■ 予約採用(高校で奨学金を申し込んだ方)

2026年度新入生で、高等学校在学時に日本学生支援機構の令和8年度奨学生採用候補者として決定している方は、「進学届」の手続きを行うことにより、奨学生となり振込が始まります。手続きの詳細は、法政大学ウェブサイトや本学Web掲示板（Hoppii）にて確認してください。

大学からの奨学金のお知らせ

奨学金の新規募集、採用者の手続きなどの重要なお知らせは、**大学付与のメールアドレス**（@stu.hosei.ac.jp）と **Hoppii の Web 掲示板「その他のお知らせ」** を通じてご案内します。手続きを怠り、不利益を被ることの無いように、必ず奨学金に関するお知らせ内容を確認してください。

メール配信設定

大学からのお知らせをメールで受け取れるように、メール配信設定機能から、希望するメールアドレスを配信先として変更設定をすることができます。

* 初期設定は、大学から付与されたメールアドレスになっています。

希望する方のみ以下のいずれかの変更手続きをおこなってください。

変更方法①<配信先の変更>

下記メールアドレスを入力、または QR コードを読み取り、「メール作成画面はこちら」をクリックし、本件・本文には何も入力せずに空メールを送信します。数分以内に送られるメールに記載の URL から、メールアドレス登録画面にアクセスし、配信先のメールアドレスを変更してください。

メールアドレス : info_entry@hosei.ac.jp

変更方法②<メールの転送>

「Gmail の転送設定について」を参照（統合認証 ID によるログインが必要）し、希望するメールアドレスへ大学からのお知らせが届くように、転送の設定をしてください。

<https://netsys.hosei.ac.jp/protected/manual/gmail/manual-gmail-041.html>

変更方法①QR コード



変更方法②Gmail 転送



■ Web 掲示板 (Hoppii)

日本学生支援機構奨学金の採用者の手続きや、大学独自の奨学金、地方公共団体・民間奨学財団の新規募集等を掲載します。Hoppii に学生本人の統合認証 ID でログイン後、Web 掲示板で「全てのお知らせ一覧」の検索タブで「奨学金」と検索すると奨学金関係のお知らせに絞り込むことができます。

申請書類の中には印刷が必要な書類が添付されている場合があるので、詳細を必ずチェックしてください。

Hoppii の QR コード

Hoppii <https://hoppii2025.hosei.ac.jp/>



■ 法政大学ウェブサイト

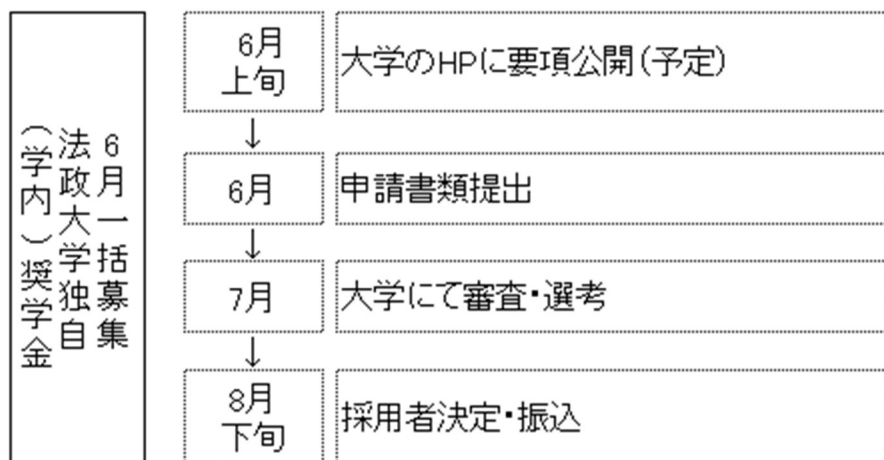
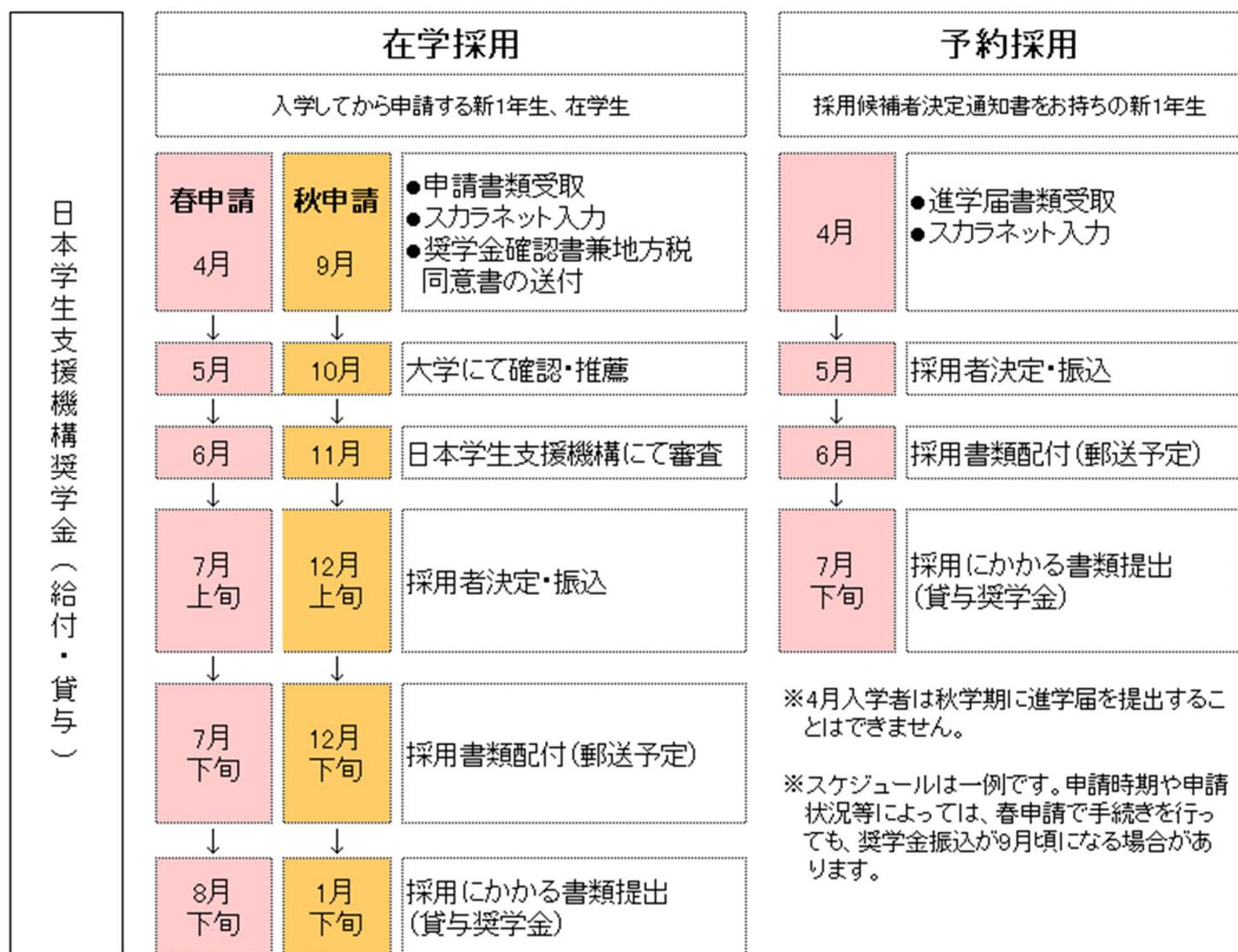
奨学金制度の概要を確認することができます。申し込みの詳細については Web 掲示板に掲載される場合もあります。

法政大学ウェブサイト「奨学金制度（学部生対象）」

<https://www.hosei.ac.jp/campuslife/shogaku/>



奨学金申請スケジュール



1. 国の修学支援制度： 日本学生支援機構奨学金（給付）と授業料・入学金減免

■ 概要

経済的理由で大学での学びをあきらめないよう、2020年4月から開始された国の支援制度です。

日本学生支援機構の給付奨学金の対象となれば、授業料（新入生は入学金も）が減免対象になります。また、2025年度より多子世帯の学生に対して授業料（新入生は入学金も）を減免・免除する支援が始まりました。制度の詳細は、日本学生支援機構の「給付奨学金案内」をご覧ください。なお、新入生以外の方ですでに本制度に採用になっている方は、別途継続手続きをしているため、新たな申請は不要です。



2026年度新入生の方

- ・ 2026年4月入学者が春学期の申請期間中（2026年9月入学者が9月）に申請し、採用された場合には、入学金の減免が適用されます。しかし過去にこの制度を利用している場合は減免されません。
- ・ 2025年度の高校在学中に日本学生支援機構に申請し、給付奨学金の採用候補者となっている方は、「令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知」を提出し、所定の手続きを行うことで正式採用となります。

給付奨学金/授業料減免（返還不要）					
対象者	学部生（1～4年生）で2026年4月以降在籍予定の方 ① 学業成績等に係る基準、②家計に係る基準（収入・資産等）、③その他の要件（大学等への入学時期等に関する要件、在留資格等に関する要件（日本国籍でない場合））をすべて満たす必要があります。日本学生支援機構の「給付奨学金案内」にて、必ず確認してください。 ・ 学業成績等に係る基準の「標準修得単位数」の計算方法は、卒業所要単位数を4で割ったものに在籍期間（休学期間を含まない）をかけたものです。				
家計基準に該当するかの目安	家計に係る基準のうち家計収入は、住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯が対象ですが、支援対象となる目安を日本学生支援機構の「進学資金シュミレーター」で確認することができます。春学期（4月～5月下旬）申請者は前々年の収入、秋学期（9月頃を予定）申請者は前年の収入で審査します。 ○進学資金シュミレーター https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/				
支援金額	支援区分	給付奨学金（月額）		入学金減免（入学時のみ）	授業料減免（年額）
		自宅通学	自宅外通学		
	第Ⅰ区分	38,300円（42,500円）	75,800円	240,000円	700,000円
	第Ⅱ区分	25,600円（28,400円）	50,600円	160,000円	466,700円
	第Ⅲ区分	12,800円（14,200円）	25,300円	80,000円	233,400円
	第Ⅳ区分（理工農系）	0円	0円	80,000円	233,400円
	第Ⅰ区分（多子世帯）	38,300円（42,500円）	75,800円	240,000円	700,000円
	第Ⅱ区分（多子世帯）	25,600円（28,400円）	50,600円	240,000円	700,000円
	第Ⅲ区分（多子世帯）	12,800円（14,200円）	25,300円	240,000円	700,000円
	第Ⅳ区分（多子世帯）	9,600円（10,700円）	19,000円	240,000円	700,000円
多子世帯	0円	0円	240,000円	700,000円	
・ 区分は世帯構成や年収などによって変わります。第Ⅰ区分は住民税非課税世帯が対象です。給付奨学金は奨学生本人口座に毎月振り込まれ、授業料減免は大学を通じて行います。 ・ 多子世帯区分は税法上扶養する子が申請者本人を含め3人以上の世帯です。「扶養する子」は、確定済の税情報を確認するため、春の申請は前々年12月31日時点、秋の申請は前年の12月31日時点の情報によります。 ・ 採用後も、年1回10月に、本人と生計維持者の前年の税情報をもとに支援区分の見直しがあり、秋からの支援について金額変更や対象外となる場合があります。 ・ 生活保護（扶助の種類は問いません）を受けている生計維持者と同じ居している人及び児童養護施設等から通学する人は、上表の（ ）内の金額となります。 ・ 国際文化学部2年生は授業料減免額が異なります。					

支援期間	卒業までの最短修業年限（毎年12月～1月に「学修意欲の確認」の手続きが必要となります。） 継続のための成績基準は「給付奨学金案内」を確認してください。 現在、日本学生支援機構給付奨学金を受けており、その奨学金の継続のみ希望する者は申請不要です。
振込日	原則毎月11日に振込（振込日が金融機関の休業日の場合、休業日の前営業日に振込）
申請時期	春の申請期限：2026年4月上旬～5月下旬 秋の申請期限：9月を予定
推薦について	日本学生支援機構の推薦基準に基づき大学が推薦し、採否は機構が決定します。
採否結果発表	法政大学情報ポータルサイトに掲載します。また、不採用者には、日本学生支援機構からの不採用理由が記載された通知を郵送します。

2. 日本学生支援機構奨学金（貸与）

日本学生支援機構奨学金とは、国の育英奨学事業として独立行政法人日本学生支援機構により運営されている奨学金です。この奨学金は貸与型で、無利子貸与の「第一種奨学金」と有利子貸与の「第二種奨学金」の二種類があり、いずれも卒業後に返還の義務があります。春（4月）と秋（9月予定）に申し込みが可能です。

CLICK



	第一種奨学金（無利子）	第二種奨学金（有利子） <在学中返還の場合無利子 上限年利率3%>
対象者	学部生（1～4年生） 成績不良による留級者および人間環境学部社会人奨学金受給者・外国人留学生は申請できません。 外国籍の方は法定特別永住者、永住者、定住者、日本人（永住者）の配偶者・子、家族滞在に該当する方は申請できます。 その場合、次のいずれかの書類を申請書類と一緒に提出してください。在留カード（コピー）、特別永住者証明書（コピー）、住民票の写し（原本）等、在留資格・在留期間が明記されているもの。 ※「家族滞在」の方は上記の書類に加えて「出入国記録の写し」が必要となります。	
貸与月額	自宅通学：20,000円・30,000円・40,000円・54,000円から選択 自宅外通学：20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・64,000円から選択 ※給付と併用の場合、貸与額が減額や0円となります。	20,000円～120,000円の範囲で1万円単位で選択
学力基準	1年生：学習成績の状況3.5以上（全教科）※1 2年生以上：前年度までの累積GPA2.1以上 ※1 [2年生：前年度までの累積修得単位数30単位以上] [3年生：前年度までの累積修得単位数58単位以上] [4年生：前年度までの累積修得単位数85単位以上]	明確な学業成績基準および単位数基準はありませんが、学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者としてします。
家計基準※2	上限収入は、家族状況によって変わります。「 貸与奨学金案内 」を参照してください。	
利率	なし	貸与終了時に決定（上限年利率3%）します。 申請時に「利率固定方式」または「利率見直し方式」のいずれかを選択
保証制度	「人的保証制度」または「機関保証制度」のいずれかを選択。人的保証は、連帯保証人、保証人の同意を事前に得ておくこと。	
貸与期間	卒業までの最短修業年限（毎年12月中旬～1月に継続手続きが必要となります。継続手続きの詳細はHoppiを通じてお知らせします。） 休学・留学期間中は奨学金の貸与を休止します（留学は条件により異なる）。成績不良による留級者は奨学金の貸与を受けることができません。廃止となります。	
貸与開始月	2026年4月分から	2026年4月～9月の間で希望する月を申請時に選択。
振込日	初回振込日：7月10日から毎月1回（貸与開始月が4月の場合は4～6月分を合算振込）※3 原則毎月11日に振込（振込日が金融機関の休業日の場合、休業日の前営業日に振込）	
募集時期	春と秋。秋の二次募集の詳細は本学ウェブサイト等でご案内します。	

推薦について	日本学生支援機構の推薦基準に基づき大学が推薦し、採否は日本学生支援機構が決定します。
採否結果発表	法政大学情報ポータルサイトに掲載します。 また、不採用者には、日本学生支援機構からの不採用理由が記載された通知を郵送します。
返還方法	貸与終了または卒業後の翌月から7カ月目に指定口座から引き落として返還。 月賦または月賦+半年賦を返還誓約書提出時に選択してください。返還年数は、借入金額等により異なります。
備考	現在日本学生支援機構奨学金の貸与を受けており、その奨学金の継続のみ希望する者は申請不要です。 ただし、第一種または第二種の貸与を受けている者が新たに併用貸与を希望する場合や、第一種から第二種、または第二種から第一種への変更を希望する場合には申請が必要です。

- ※1 第一種・第二種併用希望の場合も対象。生計維持者（父母、父母がいない場合は父母に代わって生計を支えている人）が住民税非課税の場合には、成績基準が緩和されます。
- ※2 マイナンバーで取得した年間収入金額により、春の申請は前々年、秋の申請は前年で審査されます。
- ※3 貸与開始月が8月の場合の初回振込日：2026年8月10日、9月の場合の初回振込日：2026年9月11日

■ 学部卒業後の海外留学用奨学金

大学を卒業後、海外の大学院へ学位取得を目的とした進学を希望している人を対象にした日本学生支援機構奨学金「第二種奨学金（有利子）」の予約採用も扱っています。詳細は9月頃を目安にHoppiiのWeb掲示板へ掲載予定です。

3. 法政大学独自の奨学金【学内奨学金】（給付）

■ 概要

成績等で優れた業績を挙げた学生の学業継続支援を目的とする「奨学・奨励金制度」と、経済的理由で学業継続が困難な学生を支援する「経済支援奨学金」があり、いずれも返還不要の給付型です。

- ・ 採用は単年度のみで、過去の採否に関わらず毎年申請が可能です。
- ・ 経済支援型奨学金は、一括申請し、各奨学金の成績基準・単位基準を満たしている対象者に対して、より経済的困難な学生から給付金額が高い奨学金順に選考し採用者を決定します。申請者が奨学金の種類を指定することはできません。また、各奨学金を同時に併給することはできません。

■ 経済的支援を目的とした奨学金

奨学金の名称	金額（年額）	採用予定者数	採用学年	募集予定期	問合せ先	応募・採用条件	
6月に一括して募集する奨学金	鈴木勝喜奨学金	50万円を上限	30名	2~4年生	6月	学生センター厚生課／多摩・小金井学生生活課	学業成績が極めて優れ、教育上経済的援助が必要な者（留学生を除く。ただし株式会社エイチ・ユー奨学金は留学生も対象とする） 修得単位数基準は、前年度の修得単位数が教職資格科目を除き35単位以上（ただし理工系学部の4年生は30単位以上）、その中でも特に成績が優れ、かつ経済的に非常に困難な者を採用
	福田明安奨学金	30万円を上限	若干名				
	一般社団法人法政大学校友会奨学金	文系25万円 理工系30万円を上限	12名				
	学友会奨学金	文系25万円 理工系30万円を上限	若干名				
	大成建設株式会社奨学金	文系25万円 理工系30万円を上限					
	桑田道子奨学金	25万円を上限					
	柳沢一子奨学金						
	株式会社エイチ・ユー奨学金	文系20万円 理工系25万円を上限	40名程度				

法政大学 サポーターズ 奨学金	20万円を上限	120名程度			学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者(留学生を除く) 前年度までの累積修得単位数が、教職資格科目を除き2年生は30単位以上、3年生は60単位以上、4年生は90単位以上で、前年度のGPAが2.1以上の者
新・法政大学 100周年記念 奨学金	文系20万円 理工系25万円	170名程度	1~4年生	6月 (秋入学者は10月)	学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者。新1年生は全員申請可能。 2年生以上の申請資格は、前年度の修得単位数が、教職資格科目を除き30単位以上(ただし理工系学部の4年生は25単位以上)で、前年度のGPAが2.1以上の者
法政大学 評議員・監事 奨学金	25万円を上限	若干名	1年生	6月	1年次入学者で関東1都6県以外の出身の経済的援助が必要な自宅外通学生(留学生を除く)
公益財団法人日本厚生文化振興財団記念奨学金	25万円を上限				1年次入学者で経済的援助が必要な者。新1年生は全員申請可能(留学生を除く)。
法政大学後援会 支部出身学生支援奨学金	20万円を上限				1年次入学者で申請時に保証人の現住所が1都3県以外の経済的援助が必要な者(留学生を除く)
法政大学吉田育英会 奨学金	文系20万円 理工系25万円	若干名	1~4年生	10月	帰国生のための入試で入学した者のうち、学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者

■ 冠奨学金 <寄付者の名称を冠として設立された給付型の奨学金制度>

奨学金の名称	金額(年額)	採用予定者数	採用学年	募集 予定期	問合せ先	応募・採用条件
牧野奨学金	25万円	若干名	文学部1~3年生	10月	学生センター厚生課	文学部に在籍し、学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者
法政大学経営学部 赤坂優奨学金	25万円 または50万円	若干名	2~4年生	4月	経営学部	経営学部に在籍し、起業に強い関心を有する学業成績が優秀な者 ※審査の結果、給付金額に変更が生じる場合があります。
法政大学現代福祉学部 和ちゃん奨学金	15万円	若干名	2・3年生	7月	現代福祉学部	現代福祉学部に在籍し、ウェルビーイングの実現に強い関心を有する、学業成績が優秀な者
法政大学 大成建設株式会社 ベトナム友好奨学金	授業料相当額	若干名	1年生	—	グローバル教育センター国際支援課	デザイン工学部(建築学科・都市環境デザイン工学科)又はデザイン工学研究科(建築学専攻・都市環境デザイン工学専攻)に在籍しているベトナム人留学生が優先的に採用されます。
法政大学デザイン工学部 野島秀太奨学金	デザイン工学研究科進学後2年間で50万円を給付	2名	3年生	11月	デザイン工学部	デザイン工学部都市環境デザイン工学科3年生で、法政大学で在工学研究科都市環境デザイン工学専攻への進学を強く希望しており学業成績が優秀な者

■ 私費外国人留学生対象の奨学金

奨学金の名称	金額（年額）	採用予定者数	採用学年	募集 予定期	問合せ先	応募・採用条件
法政大学国際交流基金（HIF） 外国人学部留学生奨学金	文系 20 万円 理工系 25 万円	15 名程度	2～4 年生	—	グローバル教育センター国際支援課	学部内に在籍する学業・人物ともに優秀な私費外国人留学生
法政大学留学生ダイバーシティ奨学金	30 万円	10 名程度	1 年生	9 月	グローバル教育センター国際支援課	法政大学私費外国人学部留学生数全体に占める割合が1割未満の国・地域の国籍を有する外国人留学生
法政大学後援会による外国人学部留学生支援奨励金	文系 20 万円 理工系 25 万円	若干名	4 年生	—	グローバル教育センター国際支援課	学部4年次に在籍する学費支払いに困難を伴う外国人留学生で、卒業に向けた諸条件を満たした者。※給付金は、後援会からの助成です。
法政大学グローバル奨学支援金	文系 20 万円 理工系 25 万円	3 名程度	2～4 年生	9 月	グローバル教育センター国際支援課	経済的な事情により学業の維持が困難である在留資格「家族滞在」を有する外国籍学生

■ 学業、スポーツ、芸術、ボランティア活動など各分野で優秀な学生を奨励する制度

以下の奨学金は、学業・スポーツなどの各分野で活躍した学生の学業継続を奨励するもので、家計状況は関係ありません（チャレンジ法政奨学金を除く）。

奨学金の名称	金額（年額）	採用予定者数	採用学年	募集 予定期	問合せ先	応募・採用条件
「開かれた法政21」 奨学・奨励金 チャレンジ法政奨学金（入試出願前予約採用型）	文系 38 万円 理工系 43 万円	200 名	1 年生 ※出願前に決定	—	学生センター厚生課	東京都・神奈川・埼玉・千葉県以外の国内高等学校または中等教育学校出身者で、各申請資格を満たす者。入試出願前に採用が決定し、合格し、入学した者に給付する。
成績最優秀者奨学金	30 万円	300 名	2～4 年生	—	—	各学部 2～4 年生の前年度成績上位者（指名制）。学部ごとの採用数は学部定員比による。
認定海外留学奨学金	30 万円 半期留学は半額	15 名以内	2～4 年生	5 月・12 月	グローバル教育センター国際交流課	単位認定が受けられる本学の認定海外留学生採用者には、別途「後援会認定海外留学奨学金」10 万円が支給されます（半期留学は半額）。
スポーツ奨励金	右記(1)の場合 40 万円 右記(2)(3)の場合 20 万円	応募・採用条件を満たす者	1～4 年生	12 月	市ヶ谷体育課	原則として体育会に所属し、当該年度に次の(1)～(3)のいずれかの実績を残した者 (1)オリンピック競技大会、パラリンピック競技大会、アジア競技大会、ユニバーシアード競技大会及び各競技の世界選手権大会のいずれかに日本代表として選出された者 (2)全日本選手権大会又は全日本学生（大学）選手権大会で優勝した者 (3)年齢別世界選手権大会に日本代表として選出され試合に出場した者 ※体育会に所属していない者は、オリンピック競技大会及びパラリンピック競技大会にて実施される競技種目において、前の(1)～(3)の

							いずれかに該当する者とする。 ※法政大学学生特別表彰と併給不可。
	学術・文化 奨励金	30万円を上限	20名(団体)以内	1~4年生	11月	市ヶ谷・多摩・小金井学生生活課	学術・研究・ボランティア活動・文化・芸術・芸能・スポーツ等の分野で秀でた業績をあげた者または団体。スポーツ分野は体育会以外・オリンピック競技以外の者
	指定試験合格者奨励金	40万円	応募・採用条件を満たす者	1~4年生	11月	学生センター厚生課 / 多摩・小金井学生生活課	当該年度に司法試験予備試験、公認会計士試験、国家公務員採用総合職試験、税理士試験(全科目合格)、弁理士試験、司法書士試験に合格した者
L・U奨学金	L・Uキャリアアップ奨励金	5万円	応募・採用条件を満たす者	1~4年生	6月・1月	学生センター厚生課 / 多摩・小金井学生生活課	当該年度に気象予報士試験、行政書士試験、高度情報処理技術者試験(プロジェクトマネージャ試験、システムアーキテクト試験、ITストラテジスト試験、ITサービスマネージャ試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、ネットワークスペシャリスト試験、システム監査技術者試験)、情報処理安全確保支援士試験、社会保険労務士試験、税理士試験(複数科目合格者に在学中1回のみ給付)、中小企業診断士試験、全国通訳案内士試験、不動産鑑定士試験に合格した者
	団体スポーツ奨励金	1. 団体競技の場合 優勝100万円 準優勝50万円 ベスト4 25万円 2. 個人競技における団体種目の場合 優勝50万円 3. 個人競技における団体戦で種目別の場合 優勝20万円 ※ただし、3種目以上の優勝の場合でも上限は1部につき50万円とする。また、総合優勝の場合は50万円とする。	応募・採用条件を満たす団体	1~4年生	12月	市ヶ谷体育課	【体育会対象】 団体スポーツにおいて優れた成績を収めた団体 ※団体競技の場合： 全日本学生(大学)選手権レベル以上の大会で優勝または準優勝またはベスト4の成績をおさめたチーム ※個人競技における団体戦及び団体戦で種目別の場合： 全日本学生(大学)選手権レベル以上の大会で優勝したチーム (注)対象の競技、大会は保健体育センターに問い合わせてください。
	派遣留学奨学金	派遣先により A. 100万円 B. 70万円 半期留学は半額	応募・採用条件を満たす者	3・4年生	6月・10月	グローバル教育センター国際交流課	派遣留学に関する詳細については左記に問い合わせてください。 給付金のうち20万円は後援会からの助成額です。
	法政大学短期海外研修制度奨励金	派遣先により8~12万円	100名程度	1~4年生	—	グローバル教育センター国際交流課	短期語学研修もしくはグローバル・シナジープログラムに参加する者。受給は在学中に1回限り。本学の留学に関する奨学金とは併給できません。詳細についてはグローバル教育センターに問い合わせてください。

法政大学グローバルキャリア支援基金による海外留学支援奨励金	50万円 (条件付入学者は25万円) 半期留学は半額	若干名	2~4年生	5月・12月	グローバル教育センター国際交流課	認定海外留学に決定した者のうち、海外一流大学の正規課程に入学許可・条件付入学許可を受けた者。詳細についてはグローバル教育センターにお問い合わせください。
法政大学海外留学ファースト・チャレンジ奨励金	5万円を上限	40名程度	1~2年生 (出願時)	5月・9月・11月	グローバル教育センター国際交流課	夏季、冬季及び春季休業期間中に学外機関主催の海外留学・研修プログラム(オンライン形式含む)に参加・修了した者。詳細についてはグローバル教育センターにお問い合わせください。

■ 各学部独自の奨学・奨励金

以下の奨学金は各学部で実施しているものです。募集・選考等については各学部事務に直接お問い合わせください。

奨学金の名称	金額(年額)	採用予定者数	採用学年	募集 予定期	問合せ先	応募・採用条件
文学部英文学科 SA奨学金	(秋学期)20万円程度 採用人数やその他の奨学金の受給状況により変動あり (夏期SA)5万円程度	(秋学期)15名 (夏期SA)25名	(夏期SA) 1~4年生 (秋学期) 2~4年生	—	文学部	SA参加決定者で、審査の結果承認された者
経営学部 SA奨学金	前年度旅費総額の30%程度	15名程度	2~4年生	—	経営学部	SA参加決定者のうち学業成績が優れている者
経営学教育・研究振興基金 成績優秀者奨励賞	10万円	3名	4年	—		3年次修了時点で120単位以上(教職・資格科目を除く)を修得した東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県以外の道府県出身の累積成績優秀者〔指名制〕
国際文化学部 SA奨学金	(A)25万円 (B)(C)60万円を上限にSA先毎に決定	(A)全員 (B)64名 (C)6名 (2025年度実績)	当該年度SA参加者	6月	国際文化学部	(A)SA参加決定者全員 (B)(A)のうち特に学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者((A)に加算) (C)(A)のうち特に教育上経済的援助が必要な者((A)に加算)
国際文化学部 SJ奨学金	10万円を上限に実費支給	全員	当該年度SJ参加者	—		SJ参加決定者全員(外国人留学生) (SJとは国際文化学部の外国人留学生を対象にした国内研修制度(スタディ・ジャパン)です)
人間環境学部 SA奨学金	SA費用総額の30%程度	10名程度	当該年度SA参加者	—	人間環境学部	SA参加決定者で、審査の結果承認された者
人間環境学部 社会人奨学金	当該年度の授業料半額相当額	5名	1~4年生	7月		社会人入学者のうち、学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者
人間環境学部 海外フィールドスタディ奨励金	9万円を上限とし、研修費等の50%まで	50名程度	当該年度海外FS参加者	—		海外フィールドスタディへの参加に強い意志を持ち、選考により決定した者 本奨励金の給付は、在籍中1回限りとする
人間環境学部 井上奉生記念国内フィールドスタディ奨励金	4,500円を上限	応募資格を満たすもの	1~4年生	—		人間環境学部に在籍し国内フィールドスタディに参加した者
キャリアデザイン学部 キャリアアップ奨励金	受講料等の補助:上限20万円 受験料等の補助:上限2万円	40名程度	1~4年生	6月	キャリアデザイン学部	給付対象となる講座・資格等を修了もしくは資格を取得した者(左記、上限の範囲内で一部または全部を補助)

キャリアデザイン学部 「海外キャリア体験学習」 実習費補助金	20万円を上限とし、実習費等の50%まで	各コース 10名	2~4 年生	—		「フィールドワーク（国際）」履修者
キャリアデザイン学部 体験型選択必修科目に係る 実習補助金	上限2万円。 詳細はキャリアデザイン学部にお問い合わせください。	100名程度	2~4 年生	—		実践系科目群（旧：体験型必修科目）のうち、一部科目の履修者
キャリアデザイン学部 SA奨学金	旅費総額の30%程度	10名程度	2~4 年生	—		SA参加決定者のうち、学業成績が優れている者
GIS（グローバル教養学部） OAS奨学金	(A)短期：50万円 長期：100万円 (B)短期：10または20万円 長期：10または40万円	(A)全員 (B)20名程度	当該年度 OAS参加者	—	GIS（グローバル教養学部）	(A) OAS参加決定者全員 (B) (A)のうち特に学業成績が優れている者 (A)に加算
経済学部 SA奨学金	前年度旅費総額の30%程度を上限とする金額	43名程度	当該年度 SA参加者	—	経済学部	SA参加決定者のうち、学業成績が優れている者
社会学部 SA奨学金	旅費総額の最大30%を上限とする金額	30名程度	当該年度 SA参加者	—	社会学部	SA参加決定者のうち、学業成績が優れている者
現代福祉学部 国内研修奨励金	5万円を上限に交通費等の相当額（実費）	約30名	1~4年生	—	現代福祉学部	研修計画が学部審査を通過した者 研修終了後、レポート提出あり
現代福祉学部 海外研修奨励金	20万円を上限に研修費等の60%まで	20名	2~4年生	—		研修参加への強い意志を持つ者のうち、学業成績が優れ、選考試験により参加が決定した者。
理工系学部 教育・研究振興基金奨励金	5万円	各学科 1名	3年生	—	理工系各学部	2年次までの累積成績優秀者【指名制】
理工学部 SA奨学金	10または15万円	未定	1~4年生	—	理工学部	SA参加決定者のうち、学業成績が優れている者
生命科学部 SA奨学金	10または15万円	未定	1~4年生	—	生命科学部	SA参加決定者のうち、学業成績が優れている者
スポーツ健康学 海外演習奨励金	20万円を上限に前年度旅費総額の30%程度	22名	2~4年生	—	スポーツ健康学部	スポーツ健康学海外演習（夏季）参加決定者

※給付金額と採用予定人数は変更となる可能性があります。

4. 民間奨学財団奨学金・地方公共団体奨学金

以下の表は、過去に大学へ募集があった団体の抜粋です。年度によって、募集がない場合や申請資格等が変更になることがありますので、希望者は、法政ポータルサイト Hoppii の Web 掲示板にある「その他のお知らせ」で、申請資格や締切日などを確認し申請してください。募集は4月上旬に集中します。採用後は、奨学金行事への参加や定期的な報告書の提出等を求められる場合がありますので、奨学生としての自覚を持って行動できる方が対象です。

また、他の奨学金との併給を認めていない場合があります。詳細は、各団体の募集要項等を参照してください。

■ 給付型奨学金 返還不要

(1) 学内選考：大学で面接を行い、各団体への推薦者を決定するもの（給付）

奨学団体の名称	設立経緯	申請資格	給付額
アイザワ記念育英財団	学業優秀、品行方正で経済的理由により修学困難な学生に奨学援助を行う	3年生以上	月額 30,000 円
上田記念財団	ショーボンドホールディングス（株）の創業者である上田昭氏により設立	土木系を学ぶ 3年生	月額 60,000 円
エフテック奨学財団	株式会社エフテックによる寄付により設立	2年生以上	月額 30,000 円
エンプラス教育振興財団	株式会社エンプラスにより設立。科学技術等担う人材育成を行う	2～4年生	月額 50,000 円
奨学団体の名称	設立経緯	申請資格	給付額
大林財団	(株)大林組の名誉会長、故大林芳郎氏を初代理事長として設立	都市に関連する分野を学ぶ 1～2年生	月額 50,000 円
小田急財団 (安藤記念奨学金)	小田急沿線を中心とする地域社会において、その地域社会の健全な発展に寄与することを目的としている	1年生のみ	月額 22,000 円
オーディオテクニカ 奨学会	株式会社オーディオテクニカの創設者・松下秀雄・和子夫妻の寄付により設立	都内在住の理工学を学ぶ 2年生以上	月額 30,000 円
OBC 和田財団	社会に貢献しうる人材育成の一助を担うことを目的として設立	2年生	月額 40,000 円
小原白梅育英基金	城南信用金庫の理事長・故小原鐵五郎氏の遺志により設立	1年生のみ	月額 50,000 円
笠原奨学財団	(旧)同栄信用金庫理事長・故笠原慶彰氏により設立	1年生のみ	月額 20,000 円
櫻山奨学財団	株式会社オンワード櫻山の創業者・故櫻山純三氏の私財供出により設立	1年生のみ	月額 60,000 円
川本・森奨学財団	日本電気（株）の元取締役・故川本種三郎氏の遺志により設立された	1～4年生	月額 25,000 円
川村育英会	川村喜十郎氏により設立。学費の支弁が困難で学業優秀、品行方正な方	2年生以上	月額 40,000 円
ケーオーデンタル 小坪清彦育英財団	社会有用の人材を育成する事を目的として 2023 年に設立	2年生	月額 30,000 円
近藤記念財団	教育の振興及び社会に有用な人材の育成に寄与することを目的として設立	1年生	月額 40,000 円
埼玉学生誘掖会	実業家の故澁澤榮一氏、林学博士の故本多静六氏らにより、社会に有用な人材育成を目的に設立	埼玉県出身の1年生	年額 250,000 円
篠原育英会	学費の支援が困難で学業優秀、チャレンジ精神溢れる方	1～4年生	年間 300,000 円 (採用年度限り)
春秋育英会	日本火災海上保険株式会社元社長斉田高三氏が私財を提供し設立	1～4年生	月額 30,000 円
松栄奨学財団	三信電気株式会社の創立 35 周年を記念して、同社会長松永栄一氏が公益信託として設立した	理工・情報科学部 2年生	月額 50,000 円
住本育英会	株式会社東京スタイルの創設者・故住本保吉氏の遺志に基づいて設立	1年生のみ	月額 20,000 円
セシ奨学財団	住まいに関する分野の学業に積極的に励む学生を支援する目的として 2022 年に設立	デザイン工学部・建築学科 3・4年生	月額 50,000 円
玉野教育基金	向学心がありながら、経済的理由により修学が困難な者に対し、修学に必要な学資金を給付して奨学援助を行い、将来社会に有用な人材を育成することを目的として設立	1年生のみ	月額 50,000 円
中村積善会	篤志家故中村静尾氏の遺志により設立	1～4年生	月額 50,000 円
日本証券奨学財団	社団法人日本証券業協会の発足に伴い各社の基金拠出により設立	2年生のみ	自 宅:月額 90,000 円 自 宅外:月額 110,000 円
野崎わかば会	情報化社会のさらなる発展に向けた人材の育成および教育環境の充実に目的に設立	情報科・理工学部 3年生	月額 30,000 円
野田育英財団	日本の未来を造る有用な人材育成に寄与する事を目的に 2022 年に設立	2年生	年額 720,000 円
林レオロジー記念財団	「食品レオロジーの応用工学」をテーマに人材育成を図り、日本の食品産業の発展に寄与することを目的として設立	理工・生命科学部 3・4年生	月額 40,000 円
フジシール財団	株式会社フジシールインターナショナルの創業者・藤尾正明・弘子夫妻の出捐により設立	理工・デザイン工学部 3年生	月額 100,000 円
古野給与奨学金	ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指す人材育成を行う	3・4年生	月額 40,000 円
前澤育英財団	前澤工業株式会社創業 40 周年を記念し、同社創業者故前澤慶治氏とその遺族および前澤化成工業株式会社の関係者により設立	1年生のみ	月額 40,000 円

マース奨学金	株式会社マースエンジニアリングにより設立 品行方正、成績優秀な方	1~4年生	月額 50,000 円 (採用年度限り)
松原奨学財団	経済的に就学困難な学生を支援し、情報化社会の発展に向けた人材育成に寄与するために設立	2~3年生	月額 30,000 円
三菱 UFJ 信託奨学財団	三菱 UFJ 信託銀行の元社長・故山室宗文氏の功績を記念して設立された	法・経済・社会・経営学部 2・3年生	日本人: 月額 50,000 円 留学生: 月額 70,000 円
森下仁丹奨学会	家庭薬「仁丹」の創設者である森下博氏の遺志により設立	1~4年生	月額 40,000 円
吉田育英会<マスター21>	YKK グループの創業者吉田忠雄氏の発意により設立	大学院で自然科学系分野を専攻する予定の4年生	年額 2,500,000 円以内
渡辺与八郎記念財団	福岡県内の教育水準の向上及び社会で活躍できる人材の育成に寄与することを目指し設立	2年生~4年生	月額 70,000 円

(2) 大学取りまとめ：申請書類を大学で取りまとめ、各団体に提出するもの（給付）

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	給付額
アドヴァン山形育英会	自らの夢や目標に向かって学ぶ意欲がありながらも経済的理由で学業に専念できない者に奨学援助を行い、青少年の健全育成に寄与するために設立	月額 60,000 円
大森昌三記念財団	包装技術、包装機械業界の発展に大きな足跡を残した大森機械工業(株)の創業者、大森昌三氏の功績を顕彰し設立	月額 30,000 円
唐神基金	社会に貢献する有用人材の育成を目的としている。観光業や宿泊業に興味がある者	年額 240,000 円
ギオン芸術スポーツ振興財団	株式会社ギオンにより設立 芸術およびスポーツ分野で活躍する方	採用時一括 200,000 円
G-7 奨学財団	学業優秀で経済的理由により学業継続が困難な方	年間上限 1,200,000 円
JPC奨学財団	我が国の革新的な技術、学術の発展に寄与する人材の育成を目的とし、理工学を学ぶ資質優秀な学生に奨学援助を実施	月額 40,000 円
TAKEUCHI 育成奨学金	長野県出身理工系の学生及び長野県内の理工系学生で学資支弁が困難な方	月額 60,000 円
辰野環境財団	地球環境問題に真剣に取り組む人材に奨学金を支給し、持続可能な環境づくりに寄与する目的で、2021年11月に設立	月額 30,000 円
ホリプロ文化芸能財団	卒業後は、エンターテインメント業界でプロデューサー、演出家、ディレクター、マネージャーなどを志す者	月額 30,000 円
桃谷政次郎記念財団	平等に教育を受ける機会を設けることで、教育を通じて我が国の経済の発展に寄与することを目的として設立	月額 30,000 円
もりたに 守谷育英会	株式会社守谷商会の70周年を記念して設立	月額 140,000 円
米濱・リッガート財団	鳥取県・長崎県内の高校等を卒業して、他都道府県の大学等に在学する学生に対し給付	月額 20,000 円
和佐丸和財団	物流及び流通経済を学ぶ学生で、学業優秀でありながら経済的理由により就学が困難な学生に対する修学支援	学業：年間 900,000 円 スポーツ：一括 300,000 円

(3) 直接応募：申請書類を各自で直接、各団体に提出するもの（給付）

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	給付額
池田育英会トラスト	愛媛県西予市出身の工学博士・池田佐喜男氏が私財を伊予銀行に信託して設立 愛媛県内の高校卒業者または愛媛県内に居住する方の子弟で2年生以上	月額 17,000 円
エイブル文化奨学財団	社会に貢献する人材の育成に寄与することを目的としている	年額 400,000 円
CWAJ(カレッジ・ウイメンズ・アソシエーション・オブ・ジャパン)	視覚障がい学生奨学金などがある。応募の詳細は、CWAJ ウェブサイト (http://www.cwaj.org) の奨学金のページを確認してください	年額 200 万円等 * 奨学金の種類により異なる
キーエンス財団	新1年生で、募集年度の4月1日現在、20歳以下の方	月額 120,000 円
寿財団	経済的理由で学費の支弁が困難な3年生で、募集年度4月1日現在で25歳以下の方	月額 40,000 円
篠原欣子記念財団	社会福祉国家資格の取得が可能となる学部（本学の場合は現代福祉学部が該当） 1年生又は3年生	月額 45,000 円 (1年半)
ダイオーズ記念財団	大久保真一氏の功績を顕彰し、社会の健全な振興に資することを目的として設立	月額 30,000 円
朝鮮奨学会	30歳未満の韓国籍・朝鮮籍で特別永住権等の方 2年生以上	月額 25,000 円
堤征二記念奨学財団	堤征二氏および株式会社ツツミの拠出金により設立	月額 45,000 円
戸部真紀財団	化学、食品化学、芸術学、体育学、経営学を専攻する3年生以上の学部学生	月額 60,000 円
似鳥国際奨学財団	グローバル人材育成を目指し、経済的援助を行う	月額 50,000~80,000 円
野島財団	2.3年生で学業に熱意をもって取り組み、社会貢献意欲が高い方	月額 70,000 円
原・フルタイムシステム工学育英奨学金	工学系の学部3年生に対する奨学援助	月額 40,000 円

マブチ国際育英財団	経済的理由により学業の継続が困難な国内外の学生に対して、支援を行う	100,000円 入学一時金 300,000円 (新入生のみ)
ヤーマン奨学財団	ヤーマン(株)代表取締役である山崎貴三代の発意により設立。理工学系の勉強・研究を行っている女子学生への奨学金の給付を行う	月額 20,000円
ヤマハ発動機スポーツ振興財団	「スポーツチャレンジ(体験/研究)助成」。詳細および応募要項等はヤマハ発動機スポーツ振興財団のウェブサイトです	助成種類により異なる
ヨネックススポーツ振興財団	専攻するスポーツ種目において、自他ともに認める力量がある方。または青少年スポーツ振興のために指導者を目指している方。ただし、申請時に30歳未満であること。給付期間は1年間。	月額 50,000円以内 (採用年度限り)

■貸与型奨学金 返還必要

(1) 大学で面接を行い、各団体への推薦者を決定するもの(貸与)

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	貸与額
関育英奨学金	関溱氏の発意により設立	月額 30,000円

(2) 申請書類を大学で取りまとめて、各団体に提出するもの(貸与)

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	貸与額
アキレス育英会	アキレス株式会社により、有為な人材の育成を目的に設立 1年生のみ	自宅:月額 30,000円 自宅外:月額 40,000円
石川県教育委員会	石川県内に3年以上居住する方の子弟 日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていない方	月額 44,000円
茨城県教育委員会	茨城県内に居住する方の子弟 日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていない方	自宅:月額 36,000円 自宅外:月額 40,000円
大堀秀夫記念育英財団	福井県出身の優秀な学生への修学援助	月額 40,000円
川崎市教育委員会	保護者が川崎市に一年以上居住している1年生のみ	月額 38,000円
富山県教育委員会	富山県内に保護者等が住所を有すること 市町村や民間団体等の貸与型の奨学金を受けていない方 日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていない方(特例で認める場合あり)	自宅:月額 45,000円 自宅外:月額 51,000円
福島県教育委員会	福島県内の高校を卒業した人など 他の貸与型の奨学金を受けていない方	月額 40,000円
山口県ひとづくり財団	山口県内に生活の本拠を有する方の子弟 日本学生支援機構やその他の貸与型の奨学金を受けていない方	月額 72,000円

(3) 申請書類を各自で直接、各団体に提出するもの(貸与)

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	貸与額
あしなが育英会	病気や災害、自死などで保護者を亡くしたり、重度後遺障害で働けなくなった家庭の方	一般:月額 40,000円 特別:月額 50,000円
大田区福祉部	保護者が大田区に一定期間居住している方	月額 44,000円以内
沖縄県国際交流・人材育成財団	沖縄県に住所を有する方の子弟。日本学生支援機構やその他の団体から奨学金の貸与または修学資金の貸与を受けていない方	月額 60,000円
芸備協会	広島県出身者	月額 20,000円
交通遺児育英会	保護者等が道路における交通事故により死亡、または著しい後遺障害により働けないなど、学費の支払が困難な29歳までの方	月額 40,000円 月額 50,000円 月額 60,000円 から選択
上越学生寮奨学金	上越市、妙高市、糸魚川市に3年以上住所を有し、そこに所在する中学校または高等学校を卒業した方	月額 70,000円
常磐奨学会	福島県いわき市、茨城県北茨城市及びその周辺地域居住者の子弟	文系:月額 30,000円 理工系:月額 35,000円
トヨタ女性技術者育成基金	理系学部在籍する1年次の女子学生に対し、指定された金融機関からの借入をした場合に、条件に応じて元金や利息の給付をする	年額 600,000円 (利息等の給付)

新潟市教育委員会	新潟市内に住所を有する方の子弟	年額 400,000 円
日本通運育英会	日本通運株式会社により社会に貢献する有用な人材を育成することを目的として設立。1・2年生に限る	月額 30,000 円

(4) 申請書類を各自で直接、各団体に提出するもの（返済支援）

奨学団体の名称	申請資格	対象学生	返還額
新やまがた就職促進奨学金	日本学生支援機構第一種奨学金の貸与を受けており、卒業後、山形県内に居住かつ5年以上継続して職業する見込みの学生	1～4年生	奨学金の貸与を受けた月数に26,000円を乗じた額 (例1. 大学4年間貸与を受けた場合 26,000×48ヶ月＝1,248,000円)
鹿児島県育英財団	日本学生支援機構第一種奨学金または、公益財団法人鹿児島県育英財団大学等奨学金の貸与を受けており、鹿児島県内の高等学校を卒業した学生	4年生	奨学金返済額の全額
キーエンス財団	大学で日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けていた学生	4年生	返済総額の50% (ただし最大240万円)

家計急変時の奨学金

主たる家計支持者の死亡、失職（契約終了や定年・早期退職など予め予想される退職、自己都合による退職は含みません）、病気、事故、災害等により家計が急変し、奨学金の必要が生じた際に申し込むことができる制度です。他の法政大学独自の経済的支援を目的とした奨学金（P7・8）との併給も可能です。

奨学金を希望する場合は、各キャンパス奨学金担当窓口へ相談してください。

国の修学支援新制度 給付＋授業料減免

春と秋の定期採用とは別に、家計急変採用は随時申し込みを受け付けています。家計急変と認められる事由発生から3カ月以内（家計急変の事由が入学前に発生していた場合は、入学後3カ月以内）に申請する必要があります。様々な要件を満たす必要があり、採用後も定期的に書類の提出が求められます。

対象は予期出来ない事由により家計が急変した学生で、定期採用時と同等の要件（学業成績、所得基準・資産基準等）を満たした学生となります。

申し込みは大学を通じて行い、大学で事情を確認したうえで日本学生支援機構に推薦しますが、審査には通常3カ月程度かかること、また、申請者が必ず採用されるとは限りませんので、予めご承知おきください。

採用された場合は、定期採用と同様に支援区分に応じて給付奨学金と授業料の減免が受けられます。定期採用では、毎年10月の年1回に支援区分見直しが行われるのに対し、家計急変採用の場合は、3カ月ごとに支援区分の見直しが行われるため、収入証明書類等の必要書類を日本学生支援機構に定期的に提出する必要があります。

概要はこちら：https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/rinji/kakei_kyuhen/index.html

日本学生支援機構奨学金 貸与

家計急変と認められる事由が発生してから12カ月以内であれば随時申し込みが可能です。大学で事情を確認した上で日本学生支援機構へ推薦しますが、審査の結果必ず採用されるとは限りません。申請資格等詳細については、奨学金担当窓口へ確認してください。

(1) 緊急採用奨学金（無利子）

貸与額は日本学生支援機構奨学金の「第一種奨学金」と同一です。貸与開始月は家計急変の事由

が生じた月以降で申込者が希望する月とし、卒業時まで貸与可能です。

(2) 応急採用奨学金 (有利子)

貸与額は日本学生支援機構奨学金の「第二種奨学金」と同一です。貸与開始月は家計急変の事由が生じた月以降で申込者が希望する月とします。ただし、家計急変の事由が生じた月が5月以降の場合は、同じ年度の4月までさかのぼることができます。卒業時まで貸与可能です。

日本学生支援機構 JASSO 災害支援金 給付

自然災害や火災などにより、学生本人やその生計維持者が現に住んでいる家が、半壊（半流出・半埋没及び半焼失を含みます）以上の被害を受けたり、床上浸水となったり、自治体からの避難勧告等が1か月以上続いたりした方に、日本学生支援機構から10万円が給付されます。大学を通じて申請します。

申請方法はこちら：<https://www.jasso.go.jp/kihukin/shienkin/index.html>

一般財団法人全国大学生協連奨学財団 たすけあい奨学制度 給付

扶養者を亡くし経済的に学業を続けることが困難になっている学生に対して、緊急援助として返済不要の12万円を給付することで、学業継続を応援する制度です。財団に直接申請します。制度の詳細および問い合わせは、財団ウェブサイトからお願いします。

申請方法はこちら：<https://www.univcoop.or.jp/syogakuzaidan/business/requirements.html>

学内奨学金 給付

家計が急変し、その事由が発生した月から12カ月を超えない期間内に修学の継続が困難になった者を対象に年2回（6月・11月）募集をおこなっています。6月に一括して募集する学内奨学金との併給が可能です。

奨学金の名称	金額（一括給付）	採用予定者数	採用学年	募集予定期	問合せ先	応募・採用条件
法政大学 後援会奨学金	文系 25万円 理工系 30万円	若干名	1~4 年生	6月・ 11月	学生センター 一厚生課/ 多摩・小金 井学生生活課	主たる家計支持者である保証人（親）の死亡、失職、病气、事故、災害等により家計が急変し、その事由が発生した月から12カ月を超えない期間内に修学の継続が困難になった者 ※新谷 皇奨学金以外は、在学中1回まで受給可 ※新谷 皇奨学金は2回まで受給可 ※新谷 皇奨学金以外は、学業成績も考慮されます。
林 忠昭奨学金	文系 30万円 理工系 35万円					
法政大学 家計急変学生支援 奨学金	25万円					
新谷 皇奨学金	15万円					
法政大学 教職員奨学金	20万円					

※申請資格等詳細については、別途掲出される募集案内をご覧ください。

国の教育ローン

日本政策金融公庫が取り扱う融資制度です（**年利 3.55%** 2026年2月2日現在）。銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協の窓口でも取り扱っています。詳細については、以下の教育ローンコールセンターに直接問い合わせてください。保護者（家計支持者）の方が各金融機関等に直接申し込み・契約をします（随時）。大学への連絡は不要です。

■日本政策金融公庫教育ローンコールセンター

ナビダイヤル：0570-008656 TEL：03-5321-8656

※土曜日・日曜日・祝日・年末年始（12月31日～1月3日）はご利用いただけません。

<受付時間> 月～金 9:00～19:00

<HP> <http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

2025年度の主な奨学金の採用実績

■ 法政大学独自の奨学金（2025年12月現在）

○ 経済的支援を目的とした奨学金

（単位：人）

奨学金の名称	学年	申請者のうち有資格者数	採用者数
鈴木勝喜奨学金	2～4年生	199	30
福田明安奨学金			4
法政大学校友会奨学金			12
学友会奨学金			8
大成建設株式会社奨学金			3
桑田道子奨学金			4
株式会社エイチ・ユー奨学金			47（留学生5名を含む）
法政大学サポーターズ奨学金			387
新・法政大学100周年記念奨学金	1～4年生	531	171（留学生21名を含む）
法政大学評議員・監事奨学金	1年生	59	4
公益財団法人日本厚生文化振興財団記念奨学金		180	4
法政大学後援会支部出身学生支援奨学金		13	5

○ 成績最優秀者奨学金

（単位：人）

キャンパス	学年	学部	採用者数
市ヶ谷	2～4年生	法	37
		文	30
		経営	35
		国際文化	12
		人間環境	15
		キャリアデザイン	14
		デザインエ	14
		グローバル教養（GIS）	5
多摩		経済	41
		社会	34
		現代福祉	11
		スポーツ健康	8
小金井		情報科	7
		理工	26
		生命科	11
全キャンパス合計			300

成績最優秀者奨学金は2～4年生を対象に、300名採用しています。成績が優秀な方から採用候補者となるためGPAは年度ごとに異なり、GPAの公表はしていません。

■ 日本学生支援機構奨学金 定期採用者数（2025年11月現在）

（単位：人）

奨学金の名称	1年生	2～4年生	合計
給付奨学金（国の修学支援新制度）	1286	2028	3314
第一種奨学金（無利子）	104	46	150
第二種奨学金（有利子）	237	112	349

新入生向け

- Q. 入学前に「チャレンジ法政奨学金」の採用候補者となりました。「新・法政大学 100 周年記念奨学金」も併給できますか？
- A. 「チャレンジ法政奨学金」は「新・法政大学 100 周年記念奨学金」や「法政大学評議員・監事奨学金」等との併給ができません。2 年生以降に「チャレンジ法政奨学金」よりも給付額の高い「成績最優秀者奨学金」または「鈴木勝喜奨学金」等の経済支援型奨学金に採用になった場合には、その年度は「チャレンジ法政奨学金」は停止となります。
- Q. 新入生で日本学生支援機構奨学金の予約採用候補者になっています。第二種奨学金に決定しましたが、第一種奨学金への変更を希望しています。
- A. 採用候補者決定通知を定められた期間に提出したのち、速やかに進学届をオンライン入力することで第二種奨学金が採用となります。併せて日本学生支援機構（貸与型）奨学金の新規申請時に「第二種貸与中だが第一種に変更希望」という区分で、4 月の申請期間に申請してください。

国の修学支援新制度（日本学生支援機構給付＋授業料減免）

- Q. 国の修学支援新制度の申請は毎年必要ですか？ 一旦採用されたら卒業まで給付が続きますか？
- A. 修学支援新制度は、毎年 10 月に前年の収入の状況等をもとに区分の見直しが行われます。見直しの結果、支援対象外となると奨学金は停止となり振込みが止まり、授業料の減免も受けられませんが、翌年 10 月の区分見直しで区分が復活する可能性があるため、以下の手続きが必要となります。採用後の手続としては、毎年 4 月中旬に「在籍報告」、毎年 12 月中旬に「学修意欲の確認」の提出が必要となります。進級かつ一定の成績要件を満たした場合には給付が継続します。成績（単位・GPA）によっては、「警告」の判定がでることがあるため、採用後の学修は重要となります。成績不振により「廃止」となった場合、支援は終了となり、進級できた場合も支援を再開することはできません。
- Q. 国の修学支援新制度で、多子世帯への支援、例えば 4 月に社会人になる兄がいる場合は多子世帯に該当せず支援対象外になってしまいますか？
- A. 支援対象になる可能性があります。税法上扶養する子どもが 3 人以上の世帯が多子世帯に該当しますが、申請時点で確定済みの税情報で確認します。具体的には春学期に申請する場合は前々年 12 月 31 日時点、秋学期に申請する場合は前年 12 月 31 日時点で税法上扶養する子どもが 3 人以上であったかによりますので、4 月に社会人になる兄がいる場合でも多子世帯に該当する場合があります。
- Q. 多子世帯に該当します。国の修学支援制度の授業料無償化の支援は、自動的に受ける事ができますか？
- A. 自動的に支援は受けられません。日本学生支援機構給付奨学金に採用になっていない場合は、必ず大学を通じて修学支援新制度の新規申請が必要です。

奨学金の種類と申請時期

- Q. 申し込みできる奨学金と申請・振込時期を教えてください。
- A. 申し込み対象の奨学金は以下のとおりです。なお、奨学金は申請時期が決まっており、年間を通じて常に申し込みができる訳ではありません。

【貸与型】日本学生支援機構奨学金

- ・ 一次募集：4月～5月下旬
 - ➡ 振込開始：採用者は最短で7月から
- ・ 二次募集：9月
 - ➡ 振込開始：採用者は最短で12月から

【給付型+減免】国の修学支援新制度

- ・ 一次募集：4月～5月下旬
 - ➡ 振込開始：採用者は最短で7月から
- ・ 二次募集：9月
 - ➡ 振込開始：採用者は最短で12月から

【給付型】法政大学独自奨学金

- ・ 申請時期：6月上旬
 - ➡ 採用決定/初回振込：8月下旬

※ 申請から採否決定まで数ヶ月を要します。その間の学納金は満額をご準備いただくことをお勧めします。

奨学金の併給

- Q. 複数の奨学金を同時に受給することはできますか？
- A. 日本学生支援機構（貸与型）奨学金および国の修学支援新制度と、春学期に一括募集する法政大学独自の奨学金（給付型）の併給は可能です。また、民間奨学財団の奨学金と法政大学独自の奨学金の併給も可能ですが、民間奨学財団が他の奨学金との併給を認めている場合に限りません。なお、原則として、当該年度に法政大学独自の奨学金に複数採用されることはありません（ただし、「奨励金」や各学部独自の奨学金など併給が可能なものもあります）。

地方公共団体・民間奨学財団の奨学金

- Q. 民間奨学財団の奨学金に申し込みたいのですが、どうすればよいですか？
- A. 大学に募集があり次第、法政ポータルサイト Hoppii のWEB 掲示板「その他のお知らせ」に掲載します。募集は4月上旬に集中しますので、この時期のお知らせをよく確認してください。
- Q. 大学から紹介がない地方公共団体の奨学金に申し込みを考えています。申し込みはできますか？
- A. 申込みは可能です。地方公共団体の申請書類を熟読した上で、期日までに提出してください。なお、提出書類で大学の公印や推薦書などが必要な場合には、早めに各キャンパスの奨学金担当窓口にご相談してください。

留学に関する奨学金

- Q. 留学のための奨学金について知りたいのですが。
- A. 各学部独自の留学制度の場合、SA（OAS）奨学金があります。それぞれの学部事務窓口で確認してください。派遣留学や認定海外留学に関する奨学金はグローバル教育センターに確認してください。大学を休学して私費留学する場合の奨学金は、大学への募集がほとんどありません。日本学生支援機構（貸与型）奨学金も休学中は貸与を受けることができません。留学することを考えている方は、予め日本学生支援機構（貸与型）奨学金（申請は4月中旬）を申請し、計画的に資金を貯めておくか、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を利用することも検討してください。
- Q. 学部の SA（スタディ・アブロード）プログラムや派遣留学に行く場合、日本学生支援機構（貸与型）奨学金は留学中も利用できますか？
- A. 日本学生支援機構（貸与型）奨学金は SA または派遣留学中に継続して利用することができます。また、追加の支援を希望する場合は、「留学時特別増額貸与奨学金」（一時金 10 万円・20 万円・30 万円・40 万円・50 万円から選択可能）に申請できます。詳細は、各キャンパスの奨学金担当窓口へお問い合わせください。
-

留級中の奨学金

- Q. 成績不振で今年度留級してしまいました。奨学金を利用することはできますか？
- A. 成績不振で留級した場合には、奨学金は申請できません。利用中の日本学生支援機構奨学金も廃止となり奨学生の資格を失います。日本政策金融公庫の「国の教育ローン」や社会福祉協議会の各種資金等をご検討ください。
-

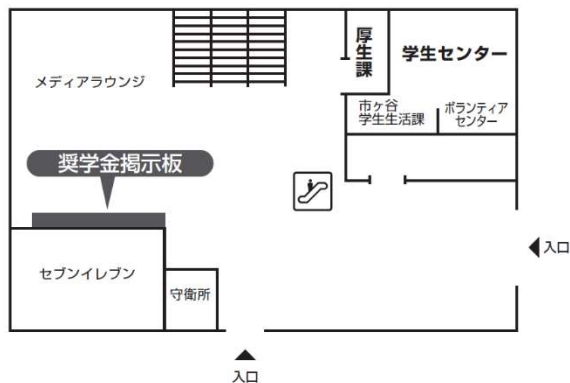
家計が急変したとき P17・18 参照

- Q. 家計が急変したため、家計急変の奨学金を申請したいと思っています。どのように申請すればよいですか？
- A. 家計急変時には、①国の修学支援新制度（給付奨学金＋授業料減免）の家計急変採用、②日本学生支援機構（貸与型）奨学金の緊急・応急採用、③法政大学独自の家計急変奨学金（給付型）があります。①②は急変後速やかに奨学金担当窓口にご相談してください。③の募集時期は6月と11月です。③は当該学期において修学の継続が困難になった方が対象です。また、6月上旬に一括募集する法政大学独自の奨学金との併給も可能です。いずれも審査の結果、採用にならない場合もありますのでご承知おきください。日本学生支援機構の奨学金（貸与型）の在学採用は、春と秋の決まった時期にしか申請できませんが、そちらもご検討ください。

奨学金の問い合わせ先

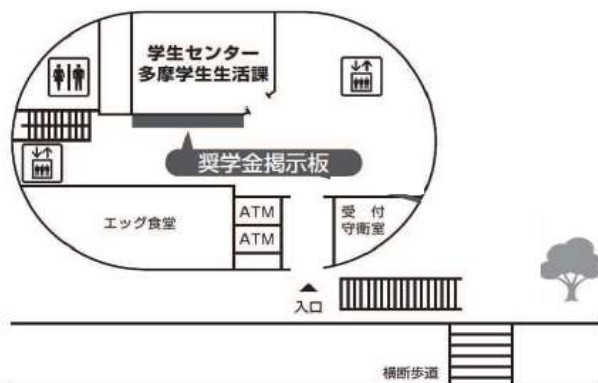
市ヶ谷
キャンパス

学生センター厚生課
外濠校舎 1階
Tel : 03-3264-9486



多摩
キャンパス

学生センター
多摩学生生活課
EGG DOME 2階
Tel : 042-783-2151



小金井
キャンパス

学生センター
小金井学生生活課
管理棟 2階
Tel : 042-387-6011

